

# 世界史B 20 明・清の社会と文化

## 1,明代の社会と経済

明代→( )1=長江下流域の発展

┌高い生産力---米、綿花、桑、麻、茶の生産=国家の奨励により水田の一部を転換

└重い税と小作料→農民は副業=織物業などに励む→絹・( )2織物=木綿

└手工業---零細な家族労働

┌( )3=湖南・湖北=洞庭湖の南と北→穀倉地帯化---「湖広熟すれば天下足る」

┌福建---( )4=ニューギニア原産・東南アジアへ広まる=栽培→精糖業

アメリカ大陸から伝来した食物(17世紀頃~)華北--( )5 江南--( )6

その他にジャガイモ、トマト、ラッカセイ、唐辛子、煙草など

農村 ┌小地主の没落

┌官僚・商人を兼ねる地方有力者=( )7→( )8=荘園の小作者=を圧迫

→小作料不払い運動=( )9=を展開 家内奴隷の反乱=奴変=も発生

( )10・杭州の繁栄---長江下流域。絹織物の産地。交易の拠点。文人画家の活躍。

陶磁器---明末の「( )11・染め付け」景德鎮を中心に大量に生産・海外へ輸出。

大都市 ┌商人の( )12・公所=出身地、業種ごとに。

└市場---大商人の支配 農民・手工業者・小商人の利益少ない

┌全国的販売網の成立---山西商人・新安(徽州)商人

16世紀半ばから ヨーロッパ人との交易発達

┌産業の発達---茶・( )13・綿・絹製品→海外へ輸出

┌大量の銀が流入→銀を秤量貨幣=天秤で重さを計り価格決め=( )14銀とする経済が発達

銀が主要通貨化 税の銀納化・簡素化→( )15鞭法(16世紀~)

→スペイン・ポルトガルによる[ ]16銀、17世紀には[ ]17銀の輸入

## 2,明代の文化

明→( )18学を官学とする・儒教經典の注釈書の編集、出版

永楽期---「四書大全」「五經大全」「性理大全」などの国定注釈書

「永楽大典」=百科事典 →中国伝統文化の復活

王守仁(陽明)◆a=1472~1528=による( )19学

┌「心即理」説と( )20=人間本来の心の動き→良知=判断力「人全て[ ]21」

┌知行( )22---知=認識・心と行=実践・体の統一

◆a---浙江省紹興府出身。28歳で科挙に合格。辺境の貴州省に左遷されて陽明学を誕生させる。学問のみでは理に到達できず、日常の実践を通じて理にいたると説く実践儒学。

李贄(卓吾)◆b=1527~1602

欲望を肯定し、本来の純真な( )23にかえれ、と主張。陽明学左派。

◆b---福建省のムスリム出身。26歳で郷試に合格し地方官を歴任。54歳で官を退き、思索、著述に励む。著書「焚書」で朱子学への厳しい批判により入獄死。

都市文化の開花---江南を中心に経済発展→庶民文化・文学の発達

小説 「三国志演義」「西遊記」「金瓶梅」「( )24」→四大奇書

絵画 北宗(北)画---( )25画=職業画家が描く=の系統。仇英(1494?~1552?)。花鳥・山水。

南宗(南)画---元末に成立した( )26画=文人が描く=の系統。董其昌(1555~1636)が確立。

( )27---唐代に上流社会、宋代に庶民に茶が広まる。街中で茶を飲ませる施設が登場。

イエズス会宣教師の来航

マテオ=リッチ(1552~1610)◆c イタリア出身のイエズス会宣教師。1583年マカオへ。

1598年北京へ。カトリックに改宗した徐光啓(1562~1633)◆dらと翻訳

┌エウクレイデス=ユークリッド=の「( )28原本」

┌「( )29万国全図」=中国初の世界地図を作成 坤=大地・地球

アダム=シャル(1591~1668)◆e=湯若望 月食を予言、天文学を伝える 北京欽天監=天文台長。大砲、望遠鏡を製造。

曆学=「( )30曆書」→元の郭守敬の「授時歴」を修正

◆c---「適応政策」に従い現地文化を尊重、( )31の服を着て中国式の生活をしながらカトリックを布教。西洋と中国の架け橋。1610年北京で死去。万曆帝がその墓をつくる。中国名利瑪竇。

◆d---上海出身。マテオリッチに師事。カトリック教徒となる。「幾何原本」を共同訳。

◆e---ドイツケルン出身。1627年崇禎帝に招かれ北京へ。1646年順治帝が天文台長官に任命。

明末→実学=( )32致用の学◆f---実生活で役立つ学問

┌薬学・植物学---「本草綱目」(李時珍) 農書---「農政全書」(徐光啓)

┌産業技術 ---「天工開物」(宋応星) 歴法---「崇禎曆書」(徐光啓、湯若望)

◆f---明末の東林学派を受け継いで、学問は現実の問題を解決するために用いるべきとした。

## 3,清代の文化

清代--銀による税納→事実上の[ ]33税→産地の開墾・トウモロコシ等の普及⇒人口増

18世紀から( )34による前貸し=原料・道具=が普及→農村工業の発展 (5千万→2億)

初期の黄宗羲(1610~95)◆g・顧炎武(1613~82)◆h

→性理学に対抗する古典の実証的な研究・体制批判⇒( )35学の先駆

→戴震(1723~77)、錢大昕(1728~1802)=史学=が継承→清末の( )36学派◆i=常州学派

◆g---浙江省出身。清にたいし義勇軍を組織して抵抗。その後故郷で実証的・実践的な学問を説く。

◆h---江蘇省出身。義勇軍により清に抵抗し、その後各地を放浪。経世知用の実学を説く。

◆i---孔子の「春秋」の注釈書三伝のうち、「公羊伝」を正当とする。孔子を改革者と捉え、理想を実現するための政治的実践を重んじた。康有為の戊戌変法など。

小説 「聊齋志異」「( )37」=満州貴族の爛熟と没落「儒林外史」=官僚制度の腐敗批判

絵画 ( )38(1626~1705)=朱耷◆j、石濤(1642~1707?)◆k---南宗画を批判、独自の画風。

建築 紫禁城=明末に焼失したが清朝により再建=と( )39園=バロック様式

◆j,k---二人とも明の王族の子弟。清に仕えず出家してそれぞれ独自の画風を完成した。号(38)は「哭之=之を哭す」とも読める。



マテオ・リッチ



マテオ=リッチと徐光啓



顧炎武



画 八大山人



紅樓夢



赤絵



坤輿万国全図

- ・綿 ・江南 ・蘇州 ・福建 ・崇禎 ・陽明 ・朱子 ・文人 ・郷紳 ・馬蹄 ・経世 ・茶館
- ・会館 ・問屋 ・考証 ・佃戸 ・童心 ・紫禁 ・院体 ・抗租 ・赤絵 ・一条 ・合一 ・幾何
- ・円明 ・公羊 ・儒者 ・坤輿 ・地丁銀 ・陶磁器 ・紅樓夢 ・致良知 ・水滸伝 ・八大山人
- ・サツマイモ ・サトウキビ ・トウモロコシ